

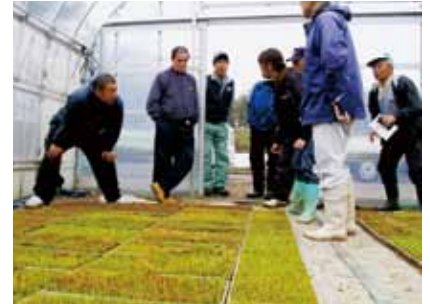
管理について、生産者からの疑問や質問に応える
丈夫な苗作りに向け、苗代巡回を実施



▲今後の管理について指導する担当者

苗の生育確認や、今後の管理についての相談・説明を目的に、JAでは4月24日から5月2日まで、管内各地区で苗代巡回を実施しました。

今年は春先の低温や日照不足で、苗は平年に比べ遅れているものの、病害などの発生は少なく、生育は順調でした。巡回した能代市振興普及課やJA営農指導員は、「今後は日照が多くなり、ハウス内の温度が急激に上がる危険性もある。徒長苗や軟弱苗になるのを避けるため、高温にならないような適温管理が必要。」と注意を呼びかけていました。



道の駅ふたついで、「うまいもの大集合 in ニツ井」を開催
県内各地のグルメ店舗が、ニツ井に大集合



▲愛情たっぷりのグルメの数々が来場者を心身共に温めました

4月20日から5月6日まで行われた『きみまち阪・桜まつり』内のイベントとして、4月27日と28日の2日間にわたり、『第3回うまいもの大集合 in ニツ井』が開催されました。会場では、能代山本地区や県内各地から14店舗が出店し、豚なんこつや田ノ源そば、もずくガニ汁など、各地区自慢のグルメを来場者にアピールしました。また様々なイベントの開催や、4月20日にオープンした「きみ恋カフェ」の人気も手伝い、2日間約6千人が訪れるなど大盛況となりました。



様々なイベントを通じて、安全安心な直売品を提供
地域の直売店として、地産地消運動の発展を目指す



▲地域貢献活動への取り組みについて話す鈴木会長

第16回JAあきた白神はまなす産直会総会が4月10日に開催され、平成24年度事業報告などを協議し、原案通り承認されました。

はじめに鈴木和子会長が「これから『みょうが館』への安全安心な直売品の提供を心掛け、地産地消運動の発信基地として頑張っていきたい。」と挨拶しました。みょうが館は昨年、設立15周年および購入者160万人を達成するなど、地域に長年愛されております。平成25年度では、お盆セールや年末売り出し等のイベントを通じて、年間販売高約1億3千万を目指しています。

